

福岡市政担当記者各位

平成27年 7月 7日
福岡市

天神ビッグバンを牽引する

水上公園のリニューアルプランが決定！

国家戦略特区をトリガーとしたプロジェクト、新たな空間と雇用を創出する「天神ビッグバン」始動から3ヶ月あまり。生まれ変わるまちの一端が、水辺からの風を受け、その姿をあらわすこととなりました。水上公園のリニューアルプランがよいよ決定です。

1924年（大正13年）に福岡市最初の市営公園として誕生した水上公園について、福博を流れる水辺空間を活用した市民の賑わい・憩いの拠点として、シンボリックな景観形成・利用者サービスの向上を図るため、事業提案公募を行いました。

4事業の提案があり、下記事業者が提案した事業内容に決定し、基本協定を締結しましたのでお知らせします。

【水上公園整備・管理運営事業】

■ 事業者

- ・名称 水上公園整備・管理運営コンソーシアム
- ・代表者 西日本鉄道株式会社
- ・構成員 株式会社エスティ環境設計研究所
株式会社西鉄グリーン土木



再整備前の様子

■ スケジュール

- ・平成27年 2月27日～5月13日 公募期間
- ・平成27年10月頃 工事着手
- ・平成28年 6月頃 供用開始予定

<水上公園の概要>

- ・面積：1,236㎡
- ・所在地：福岡市中央区西中洲

新しい水上公園は
こんな公園に生まれ変わります!!

■ 事業提案概要

テーマ：「SAILING PARK」世界へ、
市民とともに帆をあげて。



再整備後のイメージパース

○限られた敷地の中で空間を有効に使うため、
休養施設の屋根上部分は公園全体と一体的
に利用できる空間として有効利用します。

○屋根上のスペース、シンボリックな形状のロン
グベンチ、水辺を臨む階段ベンチなど、座りたく
なる場所を多く設け、都心の新しい憩いのス
ポットに。どこから見てもにぎわいを感じること
のできる裏の無いデザインです。

○休養施設は、シンボリックでありながらも、公園と
一体感を感じられる「水上の丘」をイメージ。福岡市
の新しい景観を創出します。

○休養施設のテナントは、水辺のロケーションの魅力
を活かした空間を提供するカフェ・レストランを誘致し
ます。

○屋根上や階段ベンチは、イベント時はステージとなり
ます。年間を通して賑わいを創出する様々なイベントを
We Love 天神協議会等とも連携しながら開催します。

お問い合わせ先

・福岡市 住宅都市局 みどり推進課 担当：中村, 井上 TEL：711-4424（内線：2952）

水上公園再整備後のイメージパース



(詳細設計の中で一部変更される可能性があります。)

水上公園再整備後のイメージパース



(詳細設計の中で一部変更される可能性があります。)

水上公園再整備後のイメージパース



(詳細設計の中で一部変更される可能性があります。)

<民間投資の主な誘導策>

- 1) 国家戦略特区関連
 - ・航空法高さ制限エリア単位での特例承認
 - ・スタートアップカフェの運営及び機能強化
 - ・国家戦略道路占用事業（ストリートパーティー）
- 2) 国の支援制度
 - ・特定都市再生緊急整備地域
- 3) 福岡市独自の支援制度
 - ・福岡市都心部容積率特例制度
 - ・福岡市立地交付金

<目 標 像>

国家戦略特区をはじめとする誘導策などにより、天神地区は、付加価値の高いビルへの建替えなどが進み、ビジネスやショッピング・憩いをはじめ、人・モノ・コトが交流する新たな空間が生まれ、これまで以上に多くの人々が活動する一方で、過度に自動車に依存しない、ひとを中心とした「歩いて出かけたくなるまち」に生まれ変わります。

① 天神明治通り地区
H25.9 天神明治通り地区計画（方針）決定
H26.11 航空法高さ制限エリア単位での特例承認

② 天神1丁目南ブロックまちづくり
★(仮称) 因幡町通り地下通路 整備
H27 年度から設計検討着手
供用開始：H30 年度（予定）



③ 旧大名小学校跡地まちづくり
H30 年度以降の跡地活用に向けたまちづくり構想の検討

④ 天神地下街仮設車路の有効活用
仮設車路を活用した地下駐輪場・地下通路整備
供用開始：H29 年度（予定）

⑤ スタートアップカフェの運営及び機能強化

【凡 例】
 動き出した「民間投資を呼び込む主なプロジェクト」
 都心の活動を支える交通

⑥ 水上公園再整備 **new!!**
リニューアルプラン及び事業者決定!!
供用開始：H28 年 6 月頃（予定）

⑦ 天神通線の延伸
H25.8 南側延伸区間の都市計画決定
(北側延伸区間はまちづくりとあわせて検討)
供用開始：未定

⑧ 地下鉄七隈線延伸事業
開 業：H32 年度（予定）

- 都心循環BRTの形成
連節バスの導入、シンボリックなバス停整備など
運行開始：H28 年度（予定）
(段階的に循環ルートを形成)
- 交通混雑の低減に向けた都心周辺部駐車場の確保や駐車場の隔地化・集約化
・H27 年度より検討開始予定



- ◀▶: 都心循環BRT
- P: 都心周辺部駐車場
- : パーク&ライド（実施拡大）
- : ICTを活用した乗継情報提供など公共交通の利便性向上（実施拡大）

